

基盤力テストの到達点と今後の展望 直接評価の実践



山形大学主催のAP（Academic Program）「国際野心的挑戦」基盤力テストの到達点と今後の展望を開催します。APシステムは「平成29年度入学者調査を実施する大学（AP）」「高大接続改革推進事業」テーマ2。卒業時にめぐる学習成果の達成と評価の一環として実施し、進路指導に活用する予定です。これまで約40校が参加の基盤力テストを開催してきましたが、本年度からは、平成29年度から実施されている「基盤力テスト」の構築、分析結果と他の活用事例の紹介、今後の展望等について説明資料をいただいております。大学や関係機関の多くが参加に賛同し、ふたたび実施申し上げます。

日時 2019. **12.9** 月
10:00~15:30 受付/9:30~

※終了後(15:30~16:30)、学術総合センター2F講堂にて懇話会を実施します。

場所 学術総合センター 2F講堂



(住所)東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

アクセス

- ◆東京メトロ千代田線、有明線、有明線延伸線、有明線延伸線
→神保町駅下車、徒歩5分
- ◆東京メトロ有明線
→竹橋駅下車、徒歩5分

定員 200名程度 **参加費** 無料

12:00~12:05

講演内容
教養マネジメント指針の
蓄積状況について

平野 隆雄 (山形大学学長 特別客員教授)

学問基盤力テストの分析結果

佐々木 孝一 (山形大学学長特別客員)

実地地域基盤力テストの分析結果

佐々木 孝一 (山形大学学長特別客員)

12:05~12:08 昼食・休憩

12:00~12:30

国際基盤力テストの
分析結果

佐々木 孝一 (山形大学学長特別客員)

基盤力テストの

目による可視化

佐々木 孝一 (山形大学学長特別客員)

基盤力テストの今後の展望

平野 隆雄 (山形大学学長特別客員)

総合討論・質疑応答

QRコード

YAPの申込みページはこちらをご覧ください。

<https://ir.yamagata-u.ac.jp/ap2019/>

※申込みフォームは、山形大学からメールで送付いたします。

※12月9日のメール配信となります。12月までの開催となります。お気をつけください。

お問い合わせ

山形大学

学術総合センター学術情報基盤推進課

TEL: 023-6209-4770 FAX: 023-6209-4771 yamagata-u.ac.jp